

黒い貴族のすべてが王家につながっているわけではないが、ここで**ヨーロッパの王族である黒い貴族**をリストアップしておこう。

- ・ **ゲルフ家** — **イギリス**
- ・ ヴェティン家 — ベルギー
- ・ ベルナドット家 — スエーデン
- ・ リヒテンシュタイン家 — リヒテンシュタイン
- ・ オルデンブルグ家 — デンマーク
- ・ ホーエンツォレルン家 — ルーマニア
- ・ **ハノーヴァー家** — **ドイツ**
- ・ **ブルボン家** — **フランス**
- ・ **オレンジ家** — **オランダ**
- ・ ゾグ家 — アルバニア
- ・ ホーエンツォレルン家 — ドイツ
- ・ グルマルディ家 — モナコ
- ・ ヴィッテルスバッハ家 — バイエルン
- ・ ブラガサン家 — ポルトガル
- ・ **ナッサウ家** — **ルクセンブルク**
- ・ オルデンブルグ家 — ノルウェー
- ・ **ハプスブルク家** — **オーストリア=ハンガリー**
- ・ ヴェッティン家 — ザクセン
- ・ オルデンブルグ家 — ギリシア
- ・ **サヴォイ家** — **イタリア**
- ・ カラジョルジェヴィッチ家 — ユーゴスラビア
- ・ ヴェルテンベルク家 — バイエルン

ロマノフ家は、一族全員が殺されているためリストから外した。ここに挙げた王家の多くが今では王座を退いているが、それらが権力を失っているかといえば、そうではない。それどころか、その多くはそれぞれの国を実際に支配していたときより強力になっている。

(ジョン・コールマン博士『石油の戦争とパレスチナの闇』) 244~245頁)